OUR SPORTS 東京

新日本スポーツ連盟東京都連盟機関紙

〒170-0013 豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 401
TEL: 03-3981-1345　FAX: 03-3981-8315
E-mail　njsf@tokyo.email.ne.jp
URL　http://www.t-njsf.net/tokyo/

１１月号　2014 年 10 月 31 日
発行責任者：萩原 純一

秋真っ盛りのこの季節には、スポーツの秋を楽しもう！ということで、各種目で東京スポーツ祭典が行われています。今回は各組織から寄せられた東京スポーツ祭典の様子をたくさんお届けいたします。

～ 水と緑の散策&薬用植物園 ～　東京ウォーキングクラブ（歩行距離 9 km　参加者 18 名）

10 月 25 日(土)に、秋の小平グリーンロードを歩き都立薬用植物園で毒性植物を脳裏に植え付けてきました。

花小金井駅前から出発し、狭山境緑道[小平ふるさと村]で水車と藁葺古民家で一服し八坂駅まで。ここから野火止用水を遡り「九道の辻」ここで早めの昼食をとりました。鎌倉時代は鎌倉・大山・奥州街道など九つの街道が交差していた場所です。ここから雑木林の中を用水沿いに進みます。野火止用水は玉川上水から分水され新座方面へと続きますが、分水の場所を私は見たことがありません。途中に松平伊豆の守の菩提寺[平林寺]もあります。その後、東大和駅前の都立薬用植物園を見学。特に身近な綺麗な草花が扱いを誤ると、大変危険な毒性植物になることを知りました。しかし季節で植え替えるとのことで、すぐには見当たらず、やっと毒草のエリアを見つけ再認識できました。あとはお決まりの交流会でお開きとなりました。(東京ウォーキングクラブ・文：薗田和久、写真：川村登)

東京薬用植物園

過去最多 100 名を超えた剣道大会　東京スポーツ祭典剣道大会

10 月 26 日(日)に東京武道館第二武道場で東京スポーツ祭典剣道大会が開催されました。

過去数年では最も多い参加者となり、個人戦、団体戦ともに熱戦が繰り広げられました。参加者が多く大会レベルも大幅に上がった中、個人戦一般男子の部では、松伏剣道連盟の三田友貴選手が春秋 2 連覇を達成しました。高校生の参加も多く、団体戦高校の部では常連の松伏高校が 11 団体のトップに立ちました。団体戦一般の部では初参加の RF テクニカ(中央写真の前列)の 2 チームが圧倒的な強さで優勝、準優勝を勝ち取りました。次回は 2015 年 6 月上旬に同会場にて開催予定です。(宮内泰明)

第51回東京スポーツ祭典剣道大会　大会結果

東京武道館　第二武道場　(2014.10.26)

個人戦

部門	優勝	準優勝	三位	三位
一般男子二段以上の部	三田友樹(松伏連盟)	松尾駿太(藤が丘剣友会)	難波将鋭(蝶理剣友会)	金子圭祐(草加中央剣友会)
一般男子初段以下の部	林正幸(大森高校OB)	與那嶺凌介(大森高校OB)	松藤彰宏(湘南剣友会)	野村優希(湘南剣友会)

部門	優勝	準優勝	三位	三位
高校男子二段以上の部	太田滋慧偉(藤が丘剣友会)	竹林明星(柏南高校)	石田樹(松伏高校)	多賀悠亮(明治学院高校)
高校男子初段以下の部	長岡克浩(明治学院高校)	石田鉱平(明治学院高校)	米山亘(明治学院高校)	藤本哲平(明治学院高校)

部門	優勝	準優勝	三位	三位
女子二段以上の部	伊藤香澄(藤が丘剣友会)	パウリナ　テラロザ(WKN)	堤若葉(柏南高校)	友平美紀(松伏高校)
女子初段以下の部	石川天衣(柏南高校)	内村綾乃(柏南高校)	林友貴(明治学院高校)	

団体戦

部門	優勝	準優勝	三位	三位
高校男子の部	松伏高校	柏南高校	明治学院高校	
	石田・佐々木・佐藤	岩田・柴田・竹林	瀧澤・森・石田	
女子の部	柏南高校	明治学院高校	獨協埼玉高校	松伏高校
	夜明・小森谷・堤・石川・内村	矢島・森・林	手塚・須藤・小平・吉野	友平・江川・大川
一般男子の部	RFテクニカA	RFテクニカB	藤が丘剣友会A	残心B
	飯田・関澤・小松・飯田・本川	上戸・野牧・下湯・堀内	松尾・白井・瀬口	大野・村上・中園

大会参加規模の均一化を目指して

【オールエイジ水泳大会】

第 5 回オールエイジ水泳大会が 10 月 5 日（日）に東京辰巳国際水泳場で開催されました。今回の出場は個人種目 527 名、リレー70 チーム、実数は 278 名で募集 600 名に対して半数でした。11 月に行われる東京年齢別大会は、同じ会場で同じような競技内容で毎年定員 800 名募集に対して 100 名以上の人たちは申込み受付が出来ません。一般のスイマーにとっては、競技意識が違うのか、大会の歴史が違うのか、水泳協議会にとっては両大会が定員位の人数になればと考えていますが上手くいきません。大会の参加数は競技会運営にも多大な影響があります。水泳協議会の大会は、競技する人達が作り出す大会です。ただ競技（泳ぐ）だけではなく協議会の役員もやっていただき自分たちで作り出す大会です。多くのクラブが参加されれば、競技には少しの役員負担ですみます。来年のオールエイジ大会は実数 500 名くらいの大会にしたいです。（東京水泳協議会：須山 清）

快晴のなか好記録も　！

【東京スポーツ祭典陸上競技大会】

第 51 回東京スポーツ祭典陸上競技大会は、国立競技場解体工事により、夢の島競技場へ会場を移しての開催となりました。当日は、晴天に恵まれ、陽気も良く、絶好のコンディションのなかでの開催となり、トラック競技を中心に好記録がうまれました。（詳細は東京RC ホームページにて公開致します。）

陸上競技大会ではフィールド種目（棒高跳び、やり投げなど）も多数ありますが、時間や競技場の制約があり、愛好者の要求に応えきれていない部分もあります。そうした愛好者の声を実現するためにも、今後の課題として東京 RC の運営委員と意見交換をし、さらなる発展をめざし、参加選手の希望に応えていけたらと考えております。（東京 RC・佐藤正美）

>>> 募集定員を超えた男子ダブルス大会 <<<

【多摩秋季オープンテニス大会】

公園の緑に囲まれたコートで、すばらしい天候の下、10 月 5 日（日）に多摩秋季オープンテニス大会を小金井公園庭球場で開催しました。種目は男子、女子、ミックスの各ダブルス大会で、男Dは募集16組のところ、18組の申込みがあり、久々の定員オーバーとなりました。その他、女D、ミックスD共に8組のエントリーとなりました。各種目とも決勝戦は一進一退のともに譲らない試合運びとなりました。その激戦を制し、栄えある栄冠を手にしたのは、男子は【山本・太田ペア】、女子は【和田・井上ペア】、ミックスは【田中・田中ペア】がそれぞれ優勝されました。なお、決勝トーナメントへ進めなかった選手も交流会と称して試合をし、選手の皆さんは、十二分に楽しむことが出来たのでは！と思っています。最後はコートを開放して自由に使ってもらいました。（東京テニス協会：天川有美）

オリパラ都民の会がシンポジウム「みんなで考えよう東京五輪」を開催

10月11日（土）に、2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会主催で、文京シビックセンタースカイホールにて「第2回提言討論会～みんなで考えよう東京オリンピック～」を開催しました。スポーツ連盟関係者他、約80名が参加しました。

発展途上国型オリンピックだ!!（岩見名誉教授）

まず、埼玉大学の岩見名誉教授から、この2020年東京オリンピック・パラリンピックは経済効果のみを狙った開催となっていると指摘。東京五輪は、超成熟都市における世界最初のオリンピックであるが、発展途上国型オリンピックを行おうとしていると指摘し、「気分の政治学=アベノミクス」「お祭り気分=ドリーム効果」との例えをあげ、「人、モノ、カネ」を東京に吸引し、オリンピックで東京の再成長を目指していると述べました。そのなかで、オリンピックを口実に「再開発等促進区」や「国家戦略特区」等の様々な規制緩和を行い、国の根本を破壊しかねない問題に発展すると、警鐘を鳴らしました。

岩見名誉教授

施設整備の概算費用が全く見えない!!（畔上都議）

畔上三和子都議からは、東京都が整備する施設について、立候補ファイルでは整備費が1538億円と示されているが、報道や知事の発言から 4000 億円を超えると言われているが、当局は全く予算の概算を示さないと、その姿勢を批判しました。また、オリンピックアクアティクスセンター（競泳、飛び込み、シンクロ）、海の森水上競技場（ボート、カヌー、スポリント）、有明アリーナ（バレーボール）の 3 施設は整備に向けて基本設計等が決まったが、その判断した根拠を議会で示さず、都民を無視して準備を進めていると述べました。世論の8割は既存施設の活用や見直しの賛成をしており、秘密裏に施設整備を進める東京都は問題だとの認識を示し、今後も市民の運動と連携し、誰もが納得のいく、より良いオリンピック開催となるよう都議会でも論戦を行っていくと述べました。また施設の後利用についても、計画のずさんさを指摘。もっと都民、国民の声を聞くべきだとの見解を示しました。また JSC から提出された新国立競技場の周辺環境とのシミュレーション画像に疑問箇所が多くあり、その点に対しても都議会でも追及していくと語りました。

あぜ上都議

和食共同代表の司会でパネリストと質疑や討論を行った

運動の内容を分かりやすく発信することが課題

オリパラ都民の会からは萩原純一事務局長（東京都連盟理事長）が都民の会活動の経緯、経過を発言し、引き続き東京都、大会組織員会や IOC へも働きかけを続けていき、2020 年を契機に持続可能なオリンピック・パラリンピックへ向け運動をしていくと報告がありました。

フロアからも多くの意見があり、競技施設整備に該当する区議団からは、区民・都民スポーツが後退しないよう、オリンピックを契機に人にやさしく安全な街づくりを提起していきたいとの意見や、施設の後利用についてもっと議論を深めていかなくてはならないこと、その他、環境面にやさしくといったこと、東北の被災地復興を忘れてはならないこと、パブリックビューを多く設置し、開催国としてみんなが楽しめる五輪としていくことなど多岐にわたり活発な意見交換が行われました。討論の場で、岩見名誉教授は、理念をどう掲げるか、何をめざすかが大切で、ロンドン五輪は貧困層をターゲットにした街づくりに五輪を利用したが、日本は主に臨海部の開発が目的で根本的に理念、街づくりに違いがあると述べました。

オリパラ都民の会は、超成熟都市にふさわしい、今後のモデルケースとなるオリンピック・パラリンピックになるように運動を続けていきます。（宮内泰明）

東京都連盟スポーツカレンダー　2014 年 12 月～2015 年 1 月

卓球

・第10回 ABC=XYZ 団体戦
12/13（土）荒川総合スポーツセンター
・14 年度東京リーグ後期 女子7部
12/16（火）東京体育館（メイン・サブ）
・14 年度東京リーグ後期 女子6部
12/17（水）東京体育館（メイン・サブ）
・14 年度東京リーグ後期 男子 1～3 部
12/23（火祝）中野体育館
・14 年度東京リーグ後期 女子 5 部
1/30（金）東京体育館（メイン・サブ）
・プログレスリーグ 女子
1/30（金）東京体育館（サブ）
・14年度東京リーグ後期 女子4部男子5部
1/31（土）東京体育館（メイン・サブ）

■板橋区

・板橋団体戦 男子・女子
12/6（土）上板橋体育館

■新宿区

・新宿ペアマッチ
12/23（祝火）新宿スポーツセンター

■杉並区

・メリークリスマス大会 シングルス
12/23（火祝）上井草スポーツセンター
・杉並リーグ
1/11（日）上井草スポーツセンター
・男子だけのシングルス大会
1/31（土）高円寺体育館

■練馬区

・新春卓球大会 男女別 3 ダブルス
1/11（日）光が丘体育館

■中野区

・クラブ交流大会（中野区登録チーム）
1/11（日）中野体育館

ランニング

・検見川クロスカントリー大会
12/21（日）東京大学検見川総合運動場
・月例赤羽マラソン
12/28（日）、1/25（日）荒川河川敷
・月例多摩川ロードレース
12/14(日)、1/11（日）
国立市営河川敷グラウンド横

テニス

■練馬区

・第21回ウィークデイマッチ 女子ダブルス
12/4（木）夏の雲庭球場

■中野区

・クリスマステニストーナメント
12/7（日）哲学堂テニスコート

■板橋区

・壮年男子ダブルス大会
12/20（土）加賀庭球場
・新春男女ダブルス大会
1/10（土）新河岸庭球場
・新春壮年ミックスダブルス大会
1/17（土）加賀庭球場

■北区

・第52回秋季大会 男女シングルス大会
12/7（日）桐ヶ丘テニスコート

バドミントン

■板橋区

・第51回板橋スポーツ祭典
高校生オープン大会 男・女D1～3 部
12/23（火祝）上板橋体育館
・第51回板橋スポーツ祭典
高校生オープン大会男・女S1～3 部
12/25（木）上板橋体育館

■新宿区

・第34回新宿混合団体リーグ戦1～4部
12/20（土）新宿スポーツセンター

■北区

・第51回北区スポーツ祭典男女D1～3部
12/23（祝火）桐ヶ丘体育館

■練馬区

・第8回練馬区冬季大会混合1～4 部
1/12（月祝）練馬区立総合体育館

■荒川区

・第3回荒川スポーツ祭典ダブルス大会男女 1～5 部
12/28（日）荒川総合スポーツセンター
・第4回在日外国人交流バドミントン大会
1/18(日)荒川総合スポーツセンター

バレーボール

■北区

・第52回スポーツ祭典バレーボール大会
ミックス大会3部予選
12/21（日）西浮間小・堀船小体育館
ミックス大会3部決勝
1/18（日）堀船小体育館

■板橋区

・第51回板橋スポーツ祭典レディースバレー大会
12/7（日）赤塚体育館

水泳

・第15回中長距離水泳大会
12/21（日）東京辰巳国際水泳場
・第138回指導員養成学校
1/18（日）、1/25（日）BumB

ウォーキング

・第132回例会 義士ゆかりの地をめぐり
12/20（土）新橋駅烏森改札口 9：45 集合

サッカー

■荒川区

・第 3 回荒川スポーツ祭典フットサル大会
12/28（日）荒川総合スポーツセンター

野球

■板橋区

・板橋交流リーグ戦
12/7（日）、14（日）、21（日）
戸田橋緑地野球場

スキー

・シーズインキャンプ
12/13（土）12/14（日）ロッジモントゼー
・越年スキー 八幡平リゾート・安比高原
12/29（月）～1/3（土）
・第51回東京スポーツ祭典スキー競技大会
1/31（土）、2/1（日）舞子高原スキー場

編集後記

人気のゲーム（アニメ）妖怪ウォッチの「ようかい体操第一」が大ブーム。ラジオ体操のようなものだが、歌詞が「どうしてウンチは臭いんだ?妖怪のせいなのね、そうなのね」とくだらない。そのナンセンスさが子どもにウケたのか?ただし、このようかい体操、ちゃんとやると結構カラダにこたえます。肩甲骨まわりと股関節のいい運動になるので、是非やってみてください。（佐藤）